



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日  
東

上場会社名 株式会社八十二銀行 上場取引所  
 コード番号 8359 URL <https://www.82bank.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 松下 正樹  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員企画部長 (氏名) 木村 岳彦 (TEL) 026-227-1182  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 有  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(本資料に記載の金額、比率等は単位未満を切り捨てて表示しております)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	156,120	1.1	27,792	△14.3	32,851	52.9
2023年3月期第3四半期	154,304	36.5	32,441	△10.0	21,475	△15.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 123,906百万円( —%) 2023年3月期第3四半期 △35,612百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	67.53	67.47
2023年3月期第3四半期	44.28	44.22

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,611,013	1,034,782	7.0
2023年3月期	12,963,799	915,953	7.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期1,030,791百万円 2023年3月期 912,836百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△39.8	27,000	11.8	55.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) 株式会社長野銀行、除外 -

(注) 詳細は添付資料P. 7「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (企業結合等関係)」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	513,767,424株	2023年3月期	491,103,411株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	31,518,941株	2023年3月期	19,669,508株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	486,430,060株	2023年3月期3Q	484,963,063株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(企業結合等関係)	7

※2023年度第3四半期 決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期の連結経営成績につきましては次のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益（その他業務収益）及び株式等売却益（その他経常収益）が減少したものの、有価証券利息配当金及び貸出金利息が増加したことを主因に前年同期比18億1千6百万円増加して1,561億2千万円となりました。経常費用は、国債等債券売却損（その他業務費用）等が減少したものの、資金調達費用の増加を主因として前年同期比64億6千5百万円増加し1,283億2千7百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比46億4千9百万円減少して277億9千2百万円となりました。

また、企業結合のみなし取得日を2023年6月30日として、当行を完全親会社、株式会社長野銀行（以下、「長野銀行」といいます。）を完全子会社とする株式交換を行い長野銀行及び同行の子会社2社を連結の範囲に含めたことから、特別利益に負ののれん発生益173億2千2百万円を計上いたしました。

これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比113億7千6百万円増加して328億5千1百万円となりました。

企業結合のみなし取得日を2023年6月30日としているため、当第3四半期の連結経営成績には、長野銀行及び同行の子会社2社の2023年7月1日から2023年12月31日までの損益を含めておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末比1兆6,472億円増加して14兆6,110億円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末比1兆5,283億円増加して13兆5,762億円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末比1,188億円増加して1兆3,477億円となりました。

主要勘定は、長野銀行の連結子会社化を主因に増加しました。科目ごとの動きは次のとおりとなりました。

貸出金は、前連結会計年度末比7,570億円増加して6兆8,701億円となりました。

有価証券は、前連結会計年度末比7,705億円増加して3兆4,472億円となりました。

預金は、前連結会計年度末比1兆1,807億円増加して9兆3,488億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の連結経営成績は2023年11月10日に公表いたしました業績予想を上回る進捗となっております。しかしながら今後の経済・金融情勢等により与信関係費用及び有価証券関係損益等が変動する可能性があることから業績予想は変更しておりません。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当行が合理的であると判断する一定の予測に基づき作成しており、業績を確約するものではありません。実際の業績は今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	3,600,693	3,666,674
コールローン及び買入手形	14,978	5,389
買入金銭債権	126,212	116,207
特定取引資産	18,773	46,764
金銭の信託	78,877	80,257
有価証券	2,676,695	3,447,271
貸出金	6,113,178	6,870,183
外国為替	28,255	27,927
リース債権及びリース投資資産	69,848	87,440
その他資産	147,534	174,847
有形固定資産	32,284	37,512
無形固定資産	4,499	4,641
退職給付に係る資産	45,397	46,722
繰延税金資産	1,622	1,763
支払承諾見返	49,474	54,964
貸倒引当金	△44,527	△57,555
資産の部合計	12,963,799	14,611,013
<b>負債の部</b>		
預金	8,168,035	9,348,809
譲渡性預金	79,133	73,380
コールマネー及び売渡手形	1,492,164	1,450,401
売現先勘定	102,282	139,946
債券貸借取引受入担保金	332,031	330,637
特定取引負債	6,672	5,869
借入金	1,559,655	1,865,932
外国為替	1,503	3,464
信託勘定借	784	1,059
その他負債	129,223	129,500
役員株式給付引当金	—	92
退職給付に係る負債	11,247	11,719
睡眠預金払戻損失引当金	271	204
偶発損失引当金	1,217	1,687
特別法上の引当金	12	14
システム解約損失引当金	—	2,287
繰延税金負債	114,134	156,257
支払承諾	49,474	54,964
負債の部合計	12,047,845	13,576,231

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
資本金	52,243	52,243
資本剰余金	56,960	71,074
利益剰余金	519,053	542,276
自己株式	△10,848	△20,713
株主資本合計	617,409	644,880
その他有価証券評価差額金	267,636	349,820
繰延ヘッジ損益	16,305	25,937
退職給付に係る調整累計額	11,485	10,153
その他の包括利益累計額合計	295,427	385,911
新株予約権	288	132
非支配株主持分	2,828	3,857
純資産の部合計	915,953	1,034,782
負債及び純資産の部合計	12,963,799	14,611,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
経常収益	154,304	156,120
資金運用収益	68,510	92,668
(うち貸出金利息)	36,242	47,639
(うち有価証券利息配当金)	28,641	41,718
信託報酬	7	8
役務取引等収益	16,937	19,155
特定取引収益	848	253
その他業務収益	56,220	37,553
その他経常収益	11,778	6,481
経常費用	121,862	128,327
資金調達費用	11,348	26,466
(うち預金利息)	2,088	3,482
役務取引等費用	3,627	4,984
特定取引費用	0	—
その他業務費用	55,041	38,535
営業経費	42,411	48,532
その他経常費用	9,433	9,809
経常利益	32,441	27,792
特別利益	187	17,523
段階取得に係る差益	—	70
固定資産処分益	187	131
負ののれん発生益	—	17,322
特別損失	1,645	1,128
固定資産処分損	96	245
減損損失	1,548	881
金融商品取引責任準備金繰入額	—	1
税金等調整前四半期純利益	30,984	44,187
法人税、住民税及び事業税	9,197	7,817
法人税等調整額	223	3,406
法人税等合計	9,421	11,224
四半期純利益	21,563	32,963
非支配株主に帰属する四半期純利益	87	112
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,475	32,851

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	21,563	32,963
その他の包括利益	△57,175	90,943
その他有価証券評価差額金	△76,929	82,644
繰延ヘッジ損益	21,237	9,631
退職給付に係る調整額	△1,483	△1,332
四半期包括利益	△35,612	123,906
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,731	123,334
非支配株主に係る四半期包括利益	119	571



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当ありません。

(企業結合等関係)

当行と株式会社長野銀行との経営統合について

当行は、2023年6月1日を効力発生日として、当行を株式交換完全親会社、株式会社長野銀行を株式交換完全子会社とする株式交換を行いました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業内容

被取得企業の名称 株式会社長野銀行

事業の内容 銀行業

(2) 企業結合を行った目的

両行がこれまで培ってきたノウハウ・リレーション及び人材を掛け合わせることで、地域と共に成長できる銀行へと変革し、お客様、地域・株主の皆様、従業員等により良い価値を提供することでありませう。

(3) 企業結合日

2023年6月1日 本株式交換の効力発生日

2023年6月30日 みなし取得日

(4) 企業結合の法的形式

株式交換

(5) 結合後の企業名称

結合後の企業名称に変更はありません。

(6) 取得した議決権

株式交換直前に所有していた議決権比率 1.69%

企業結合日に追加取得した議決権比率 98.31%

取得後の議決権比率 100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当行が被取得企業の議決権の100%を取得するため、取得企業となります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれている被取得企業の業績の期間

2023年7月1日～2023年12月31日

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

株式交換直前に当行グループが保有していた株式会社長野銀行の企業結

合日における普通株式の時価

240百万円

企業結合日に当行が交付したとみなした当行の普通株式の時価

14,142百万円

取得原価

14,383百万円

4. 株式の種類別の交換比率及びその算定方法並びに交付株式数

(1) 株式の種類別の交換比率

株式会社長野銀行の普通株式1株に対して当行の普通株式2.54株を割当て交付しております。

(2) 株式交換比率の算定方法

公平性を期すため、両行はそれぞれ独立した第三者機関に株式交換比率の算定を依頼し、

提出された報告書に基づき当事者間で協議の上、算定しております。

(3) 交付株式数

22,664,013株

5. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 246百万円

6. 取得原価の配分等に関する事項

(1) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

① 資産の額

資産合計 1,111,194百万円

うち貸出金 682,340百万円

② 負債の額

負債合計 1,079,054百万円

うち預金 1,062,940百万円

(2) 発生した負ののれんの金額及び発生原因

① 発生した負ののれん 17,322百万円

② 発生原因

取得原価が受け入れた資産及び引き受けた負債に配分された純額を下回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

# 2023年度第3四半期 決算説明資料

## 【 目 次 】

1. 2023年度第3四半期の損益	1
【連結】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
2. 貸出金、預金の残高	4
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
3. 中小企業等貸出金	5
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
4. 個人預り金融資産の残高	
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	6
【2行合算】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
6. その他有価証券で時価のあるものの評価損益	7
【連結】・【八十二銀行単体】・【長野銀行単体】	
7. 自己資本比率	

## 1. 2023年度第3四半期の損益

【連結】

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2023年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)		2022年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)		〔公表予想値〕 2023年度通期
		対前年同期			
連結粗利益	79,668	7,150	72,517		
資金利益	66,217	9,045	57,172		
役務取引等利益	14,179	861	13,317		
特定取引利益	253	△ 595	848		
その他業務利益	△ 982	△ 2,160	1,178		
営業経費	48,532	6,120	42,411		
与信関係費用	2,124	74	2,050		
経常利益	27,792	△ 4,649	32,441		21,000
特別損益	16,394	17,852	△ 1,457		
うち負ののれん発生益	17,322	17,322	—		
税金等調整前四半期純利益	44,187	13,203	30,984		
法人税等合計	11,224	1,802	9,421		
四半期純利益	32,963	11,400	21,563		
非支配株主に帰属する四半期純利益	112	24	87		
親会社株主に帰属する四半期純利益	32,851	11,376	21,475		27,000

- (ア) 連結決算において、株式会社長野銀行、株式会社ながぎんリースおよび長野カード株式会社の3社は、6ヵ月（7月～12月）実績のみ損益に反映しております。
- (イ) 親会社株主に帰属する四半期純利益は、経営統合に伴う負ののれん発生益173億円が発生したこと等により対前年同期113億円増加して328億円となりました。
- (ウ) 2023年度通期予想値に対し、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益共に計画を上回っております。しかしながら今後の経済・金融情勢等により与信関係費用や有価証券関係損益が変動する可能性があることから通期の業績予想は修正しておりません。

〔通期予想値に対する進捗率〕

経常利益	132%
親会社株主に帰属する四半期純利益	122%

【八十二銀行単体】

(単位：百万円)

	2023年度		2022年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)
	第3四半期累計期間 (4月～12月)	対前年同期	
業務粗利益	68,192	4,379	63,813
資金利益	61,398	4,348	57,050
役務取引等利益	8,064	△ 334	8,399
特定取引利益	89	△ 31	121
その他業務利益	△ 1,360	397	△ 1,757
うち国債等債券損益①	△ 3,023	97	△ 3,121
経費	40,377	795	39,581
うち人件費	21,061	577	20,483
うち物件費	16,518	328	16,190
実質業務純益	27,815	3,584	24,231
コア業務純益	30,839	3,486	27,353
除く投資信託解約損益	31,890	1,424	30,466
一般貸倒引当金繰入額②	△ 270	△ 791	521
業務純益	28,086	4,375	23,710
株式等損益③	4,277	△ 4,398	8,676
金銭の信託運用損益④	△ 923	647	△ 1,570
不良債権処理額⑤	1,413	25	1,387
うち個別貸倒引当金繰入額	1,307	△ 125	1,433
償却債権取立益⑥	0	0	—
経常利益	27,180	△ 1,415	28,595
特別損益	1,333	2,594	△ 1,261
税引前四半期純利益	28,514	1,179	27,334
法人税等合計	7,413	△ 649	8,063
四半期純利益	21,100	1,829	19,271

有価証券関係損益①+③+④	330	△ 3,653	3,984
与信関係費用②+⑤-⑥	1,142	△ 766	1,908

(ア) 実質業務純益は、有価証券利息配当金や貸出金利息収入の増加に伴う資金利益の増加などにより対前年同期35億円増加して278億円となりました。

(イ) 経常利益は、資金利益は増加したものの、株式等損益の減少などにより対前年同期14億円減少して271億円となりました。

(ウ) 四半期純利益は、子会社の八十二システム開発株式会社の吸収合併に伴う特別利益15億円を計上した影響もあり、対前年同期18億円増加して211億円となりました。

(注) 吸収合併に伴う特別利益は連結決算では計上されません。

有価証券関係損益の内訳

(単位：百万円)

	2023年度		2022年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)
	第3四半期累計期間 (4月～12月)	対前年同期	
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 3,023	97	△ 3,121
売却益	10,842	△ 19,160	30,003
償還益	—	—	—
売却損	13,866	△ 12,980	26,846
償還損	—	△ 6,277	6,277
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	4,277	△ 4,398	8,676
売却益	4,894	△ 6,056	10,951
売却損	607	△ 1,630	2,238
償却	9	△ 27	37
金銭の信託運用損益	△ 923	647	△ 1,570

(注) 国債等債券損益中の売却益及び売却損には、長期債のリスクヘッジに利用したスワップ解約損益が含まれております。

【長野銀行単体】

	(単位：百万円)		<参考情報>		(単位：百万円)	
	2023年度 第2四半期および 第3四半期 (7月～12月)		2023年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)	対前年同期	2022年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)	
業務粗利益	△ 5,346		△ 3,158	△ 11,388	8,230	
資金利益	4,315		6,930	△ 1,349	8,279	
役務取引等利益	213		271	△ 226	497	
その他業務利益	△ 9,875		△ 10,360	△ 9,813	△ 547	
うち国債等債券損益①	△ 9,875		△ 10,461	△ 10,079	△ 382	
経費	4,706		7,205	96	7,108	
うち人件費	2,504		3,758	△ 38	3,797	
うち物件費	1,943		3,032	175	2,857	
実質業務純益	△ 10,052		△ 10,363	△ 11,484	1,121	
コア業務純益	△ 177		98	△ 1,405	1,503	
除く投資信託解約損益	△ 172		98	△ 1,181	1,280	
一般貸倒引当金繰入額②	25		624	586	37	
業務純益	△ 10,078		△ 10,988	△ 12,071	1,083	
株式等損益③	1,389		1,849	1,688	161	
金銭の信託運用損益④	△ 21		△ 17	2	△ 19	
不良債権処理額⑤	285		3,780	3,349	430	
うち個別貸倒引当金繰入額	172		3,333	2,926	407	
償却債権取立益⑥	0		0	0	0	
経常利益	△ 9,029		△ 12,959	△ 14,046	1,087	
特別損益	△ 795		△ 6,682	△ 6,683	1	
税引前四半期純利益	△ 9,824		△ 19,641	△ 20,730	1,089	
法人税等合計	2,695		1,203	841	362	
四半期純利益	△ 12,520		△ 20,845	△ 21,572	726	
有価証券関係損益①+③+④	△ 8,507		△ 8,629	△ 8,388	△ 241	
与信関係費用②+⑤-⑥	311		4,404	3,936	468	

第3四半期累計期間（4月～12月）の概要

- (ア) 実質業務純益は、経営統合による有価証券運用方針の統一に伴うポートフォリオの見直しにより国債等債券損益で104億円の損失を計上したことを主因として対前年同期114億円減少し103億円の損失となりました。
- (イ) 経常利益は、会計処理や自己査定基準の変更等による与信関係費用の増加を主因に対前年同期140億円減少して129億円の損失となりました。
- (ウ) 基準の変更による固定資産の減損損失追加計上や合併を見据えた費用の引当により特別損失を計上したことから、四半期純利益は、対前年同期215億円減少して208億円の損失となりました。

有価証券関係損益の内訳

	(単位：百万円)		<参考情報>		(単位：百万円)	
	2023年度 第2四半期および 第3四半期 (7月～12月)		2023年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)	対前年同期	2022年度 第3四半期累計期間 (4月～12月)	
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 9,875		△ 10,461	△ 10,079	△ 382	
売却益	71		188	△ 668	856	
償還益	—		—	—	—	
売却損	3,611		4,314	3,076	1,238	
償還損	6,334		6,334	6,334	—	
償却	—		—	—	—	
株式等損益(3勘定戻)	1,389		1,849	1,688	161	
売却益	1,509		1,987	1,638	348	
売却損	120		137	△ 21	159	
償却	—		—	△ 27	27	
金銭の信託運用損益	△ 21		△ 17	2	△ 19	

2. 貸出金、預金の残高

(1) 2行合算

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	〔参考〕 2023年9月末	
		対2022年12月末			
未 残	貸出金 (全店)	69,263	1,473	67,790	69,643
	(長野県内店分)	34,991	△ 41	35,032	34,878
	うち消費者ローン	16,216	299	15,916	16,147
	うち住宅ローン	15,352	306	15,046	15,269
	預金 (全店)	93,652	1,663	91,989	93,199
	(長野県内店分)	87,620	1,652	85,967	87,075

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	〔参考〕 2023年9月末	
		対2022年12月末			
未 残	貸出金 (全店)	62,388	1,306	61,081	62,738
	(長野県内店分)	28,975	19	28,956	28,821
	うち消費者ローン	13,940	253	13,686	13,885
	うち住宅ローン	13,303	252	13,051	13,241
	預金 (全店)	83,019	2,030	80,989	82,447
	(長野県内店分)	77,142	2,021	75,120	76,479

(3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	〔参考〕 2023年9月末	
		対2022年12月末			
未 残	貸出金 (全店)	6,875	166	6,708	6,905
	(長野県内店分)	6,015	△ 61	6,076	6,056
	うち消費者ローン	2,276	45	2,230	2,262
	うち住宅ローン	2,049	54	1,995	2,027
	預金 (全店)	10,632	△ 366	10,999	10,751
	(長野県内店分)	10,478	△ 368	10,846	10,595

3. 中小企業等貸出金

(1) 2行合算

(単位：億円、%)

	2023年12月末		2022年12月末	[参考] 2023年9月末
		対2022年12月末		
中小企業等貸出金 (末残)	37,232	835	36,396	36,967
中小企業等貸出比率 (%)	53.9	0.1	53.8	53.2

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円、%)

	2023年12月末		2022年12月末	[参考] 2023年9月末
		対2022年12月末		
中小企業等貸出金 (末残)	31,908	595	31,313	31,650
中小企業等貸出比率 (%)	51.2	△ 0.2	51.4	50.5

(3) 長野銀行単体

(単位：億円、%)

	2023年12月末		2022年12月末	[参考] 2023年9月末
		対2022年12月末		
中小企業等貸出金 (末残)	5,323	240	5,083	5,317
中小企業等貸出比率 (%)	77.4	1.7	75.7	77.0

(注) 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

4. 個人預り金融資産の残高

(1) 2行合算

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	[参考] 2023年9月末
		対2022年12月末		
個人預り金融資産 (末残)	66,780	1,523	65,256	65,737
円貨預金	63,768	1,148	62,620	62,804
投資型商品	3,011	375	2,636	2,933
外貨預金	104	△ 13	117	115
投資信託	2,194	280	1,914	2,155
公共債(国債等)	713	108	604	662

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	[参考] 2023年9月末
		対2022年12月末		
個人預り金融資産 (末残)	59,343	1,684	57,658	58,330
円貨預金	56,540	1,331	55,208	55,600
投資型商品	2,803	352	2,450	2,730
外貨預金	101	△ 12	114	112
投資信託	2,004	260	1,743	1,970
公共債(国債等)	697	104	592	647

(3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	[参考] 2023年9月末
		対2022年12月末		
個人預り金融資産 (末残)	7,437	△ 160	7,597	7,407
円貨預金	7,228	△ 183	7,411	7,204
投資型商品	208	23	185	203
外貨預金	2	△ 0	3	3
投資信託	190	19	170	184
公共債(国債等)	15	3	11	15



5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

(1) 2行合算

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	〔参考〕 2023年9月末
		対2022年12月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	130	42	87	125
危険債権	1,079	149	930	1,063
要管理債権	230	25	205	235
三月以上延滞債権	14	14	0	12
貸出条件緩和債権	215	10	205	222
合 計	1,441	217	1,223	1,423
正常債権	69,012	1,255	67,757	69,380
総与信残高	70,453	1,472	68,980	70,803
総与信残高比 (%)	2.04	0.27	1.77	2.01

(2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	〔参考〕 2023年9月末
		対2022年12月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	96	40	55	90
危険債権	812	△ 7	820	798
要管理債権	184	△ 2	186	188
三月以上延滞債権	14	14	0	12
貸出条件緩和債権	169	△ 16	186	176
合 計	1,093	30	1,062	1,077
正常債権	62,421	1,274	61,146	62,755
総与信残高	63,514	1,305	62,209	63,832
総与信残高比 (%)	1.72	0.02	1.70	1.68

(3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年12月末		2022年12月末	〔参考〕 2023年9月末
		対2022年12月末		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	34	1	32	34
危険債権	267	157	109	264
要管理債権	46	27	19	46
三月以上延滞債権	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	46	27	19	46
合 計	348	186	161	346
正常債権	6,590	△ 19	6,610	6,624
総与信残高	6,939	167	6,771	6,970
総与信残高比 (%)	5.02	2.64	2.38	4.96

- (注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 : 破綻先債権及び実質破綻先債権  
 危険債権 : 破綻懸念先債権  
 要管理債権 : 要注意先債権のうち、三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権  
 なお、「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」はリスク管理債権における分類で、「要管理債権」は金融再生法開示債権における分類です。
2. 部分直接償却は実施しておりません。
3. 当第1四半期より長野銀行を連結子会社としたことに伴い、2行間で会計方針等を統一した影響を受けております。

## 6. その他有価証券で時価のあるものの評価損益

## (1) 連結

(単位：億円)

	2023年12月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
その他有価証券	34,462	5,050	5,791	740
株式	6,654	5,551	5,557	6
債券	19,355	△ 475	53	528
その他	8,452	△ 24	180	205

	〔参考〕2023年9月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
	32,241	3,885	4,895	1,009
	5,841	4,703	4,709	6
	17,040	△ 606	23	630
	9,359	△ 210	161	372

## (2) 八十二銀行単体

(単位：億円)

	2023年12月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
その他有価証券	31,316	5,030	5,725	695
株式	6,451	5,495	5,499	3
債券	16,947	△ 442	52	495
その他	7,918	△ 22	174	196

	〔参考〕2023年9月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
	28,944	3,881	4,817	936
	5,594	4,632	4,637	4
	15,736	△ 564	23	588
	7,612	△ 186	156	342

その他有価証券に対応した繰延ヘッジ損益

八十二銀行では有価証券の時価変動を低減する目的で、デリバティブを使用しております。

(単位：億円)

	2023年 12月末	2023年 9月末
	評価損益	評価損益
繰延ヘッジ損益 (八十二銀行単体)	437	660

## (3) 長野銀行単体

(単位：億円)

	2023年12月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
その他有価証券	3,074	△ 48	60	109
株式	142	46	46	0
債券	2,397	△ 80	2	83
その他	534	△ 14	10	25

	〔参考〕2023年9月末			
	貸借対照 表計上額	評価損益	評価損益	
			評価益	評価損
	3,227	△ 136	75	212
	179	63	63	0
	1,301	△ 92	2	95
	1,746	△ 107	10	117

(注) 1. 評価損益は貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

2. 決算日の時価に基づいております。

3. 日経平均株価 2023年12月末 33,464円、2023年9月末 31,857円

## 7. 自己資本比率

2023年12月末実績値につきましては現在算出中であり確定後公表する予定であります。

以 上